

中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



きらり中遠

ホットニュース

令和4年2月17日 発行（第7号）

* 取組 * バレンタインテーマのおもてなし寄せ植えづくり研修会を開催しました

花の都しずおか中遠地域推進協議会は、令和4年1月18日に掛川市生涯学習センターで、寄せ植えづくりについて専門家から指導を受ける研修会を開催しました。

講師は、（社）日本家庭園芸普及協会認定グリーンアドバイザーで、袋井市内のガーデニング専門店店長を務める寺田直美氏に依頼しました。研修対象は管内市町花の会や中遠オープンガーデン花仲間等で、計27人が参加しました。なお、密を避けるため、研修は2回に分けるとともに、各回で花材も変えて企画を盛り上げました。

実習では、株をハサミで切り分ける、根を水苔で巻くといった専門家の技に、参加者は口々に「難しい」と言いながらも、夢中になっていました。

日頃から自宅や地域の花壇管理に携わる人たちですが、新たな知識や技が得られたとの感想が寄せられ、満足度の高い研修になりました。

当所は、参加者の「今後も新しい方法で勉強したい」に応え、引き続き、花の都づくりに取り組む方々の技術向上と地域緑化を支援してまいります。



（企画経営課）

* 取組 * 中遠地域農業経営士連絡会総会及び第1回全体研修会を行いました

令和3年12月6日に、掛川グランドホテルにて令和4年度中遠地域農業経営士連絡会総会及び第1回研修会を開催しました。



総会では、議事のほか、令和3年度退会者への感謝状、記念品授与や、令和4年度新規会員の紹介が行われました。全体研修会では、令和3年度の退会者3名から、「後輩に贈る言葉」をテーマにご講演いただきました。

当所では、今後も農業経営士の活動を支援してまいります。

（生産振興課）

* 取組 * 人命・財産・農地を守る施設とは？！

令和3年11月24日に海岸堤防等老朽化対策事業大須賀海岸地区の樋門(ヒモン)改修工事が完成しました。

この樋門は、河口の水門ゲートを閉めることで海から川への逆流から陸地を守る施設です。大須賀海岸地区にある大溝川の樋門は、築50年余りが経過した老朽化による機能の低下が著しいため、令和2年9月から改修工事を行っていました。



この地域はアカウミガメの産卵区域ということもあり、砂浜に砂以外の異物が混入しないよう配慮して施工しました。この樋門は、地震による津波等の高波が発生したときに人が操作しなくても自動で閉まり、陸地への逆流を防ぎ、人命・財産・農地を守ることに繋がります。

(農地防災課)

* 取組 * 中遠次世代いちご環境制御セミナーを開催

令和4年1月17日に「中遠次世代いちご環境制御セミナー」を開催しました。

このセミナーは、次世代施設園芸デジタル化支援事業を活用したもので、当所管内のいちご生産者を対象に、今年度全3回を実施しました。

講師は株式会社デルフィー日本の加納賢三氏で、午前中は巡回指導、午後は講義を行いました。出席者は午前中6人、午後37人でした。講義は、「光合成を高めるための積極的なCO2施用」をタイトルに、最新のCO2施用方法を学びました。質疑応答では、新しい知見について講師に活発に質問するなど、とても盛り上がりました。

当所は、今後も環境制御の推進を図り、生産者の収量向上や省力化に繋がるよう支援していきます。



(生産振興課)

発行：静岡県中遠農林事務所

〒438-8558 静岡県磐田市見付 3599 番 4 号 電話 0538-37-2272 (企画経営課)

E-Mail : nourin-chuen-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp URL : <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-760/>